Favo®Group Credo

Favo®Group 経営理念

感動と感謝

Favo®Group philosophy

Excitement and Appreciation

行動指針 1
Course of Action

「利他の心」

人に喜んでもらったときに、自分も嬉しいと感じる気持ちは、人間だけが持っている感情です。自分のためだけではなく、誰かのために行動した時、人間は限界までの素晴らしいパフォーマンスを発揮します。私たちは、人を喜ばせることを自分のパワーに変えていくことができる、永遠のおせっかい焼き集団です。

行動指針 2
Course of Action

「挑戦」

人間には二種類あります。他人が敷いたレールの上を走る人と、自らレールを敷く人。わたしたちは後者です。未開の地にレールを敷くような仕事だからこそ面白い。やったことがある仕事は「作業」、やったことがない仕事こそ本当の「仕事」と考え、難しい仕事ほど心が燃えあがる、ドMなチャレンジャー魂を私たちは持ち続けます。

行動指針 3
Course of Action

「機会を捉える」

「チャンスの女神には前髪しかなく、後ろ髪はない」と言われます。この言葉をビジュアルで想像するとなかなか強烈です。チャンスはただ待っていても、気づいた頃には通り過ぎてしまっていて、後からつかむことはできません。チャンスをモノにできる人は、自分から行動を数多く起こした人です。自ら動いて機会を創り出しましょう。

Brand Statement

Fの約束。

Find

私たちは、
見つけ出します。

First

私たちは、
先頭に立ちます。

Fix

私たちは、
やり遂げます。

Logo Concept

成長し続ける企業へ。

Find·First·Fix の3つのラインで、FavoGroup の「F」をカタチどりました。上に向かってどんどん伸びゆく形状は、成長し続ける企業への願いが込められています。社会にガンガン目立っていく姿勢を常に喚起させるため、注意・警告の意味を持つイエローをコーポレートカラーに設定しました。

Action Plan 1

アンテナ抜群の「高感度人間」たるべし！

私たちは、「情報」を商品とする会社です。その名に恥じないよう、世の中のトレンドや地域の情報には、誰よりも情報通でなければなりません。「休日は 本屋で立ち読み 1時間」。自社の媒体はもちろんのこと、いろんな媒体に目を通しましょう。また、情報だけでなく、人の気持ちにも感度の高い、思いやりを持ちましょう。

Brand Word

エフる（動詞：えふ−る）

1

極度に振り切った
行動をする。

2

スピード感のある
行動をする。

3

本音で
発言する。

例文①「新しい取り組みがTV取材を受けた」「なかなかエフってるね」

例文②「まあ、こんなもんでいいんじゃない」「今の発言エフってないね」

Group Vision

「好きなこと」で、人の役に立とう。

FavoGroupは、好きなこと、ワクワクすることを根源として生まれました。
でも、「好きだからやりたい」では、何か足りません。「誰かの役に立つ」
ものであったら最高ですね。「こんなことやりたい!」という社員の声を、
世の中の「役に立つこと」に重ね合わせて、「事業」というカタチにする。
Favoグループはそのための舞台であり、主役は皆さん一人ひとりです。

Action Plan 4

外は雨でも、「心に太陽」！

北陸の空は、今日も曇天･･･だからといって、あなたの心まで曇っていませんか?マイナス発想だと、それと同種のものが自分のところに集まってきてしまいます。影あるところには、必ず光があるものです。物事の明るい側面に目を向けましょう。もしもうっかりため息をついてしまったら、その後すぐに「私は幸せだなぁ」とつぶやいてみてください。

Action Plan 5

「素直」という名の真っ白なノートを持て！

「素直」とは、まず聞く耳を持ち、アタマから否定しないということです。例えば、あなたが何をアドバイスしても「それは私にはあてはまりません」とばかり答える後輩には、助言する気も失せ、後でちょっとトイレに呼び出したくなりますね。そういう人には情報が入ってこなくなります。心の中のノートには何でも書けるようにしておきましょう。

Action Plan 2

「変化の波」に乗れ！

変化し続けることの大切さを説いた格言を挙げてみてください。「脱皮できない蛇は滅びる」「転がる石に苔は生えない」・・・ちょっとした山手線ゲームができるほどです。社会や会社が変化せずにとどまっていること自体が、そもそもありえません。挑戦した結果の失敗は、何も恥ずべきことではないのです。未知の世界に、どんどんダイブしましょう。

Action Plan 3

「君自身」が見本！

ココを覗いてごらんなさい、我が社の理想の社員が映っているはず。まずはあなた自身が見本になりましょう。あなた自身が変わらなければ、まわりを何ひとつ変えることはできません。言葉遣い、立居振舞、表情、態度など、社内はもちろん、クライアントからもリスペクトされる存在を目指しましょう。

Action Plan 6

仕事は♥の「バトンリレー」!

リレーでは、次走者が受け取りやすいようにバトンを渡すのが勝利のカギ。媒体づくりも、人から人へバトンタッチされながら仕事が進んでいきます。丸投げとは、バトンを放り投げて渡すようなもの。そんな人と一緒にリレーはしたくありませんよね。受け取りやすくバトンを渡してくれる人、そんな人と組んで初めてチームワークが生まれます。

Action Plan 7

「時間泥棒」に
イエローカード！

例えば、あなたが誰かとの約束に5分遅れたら、あなたは相手から5分の時間を奪っているのと同じこと。また、5人の会議の場合は、一人が5分遅れたら、全員では25分の損失になります。時間泥棒は、泥棒のなかでも下着泥棒の次くらいにカッコ悪いです。どうせ盗むなら、みんなのハートを盗んでください。

Action Plan 8

「雑草魂」で、何度でも立ち上がれ！

松山千春さんの名曲に、「生きる事がつらいとか／苦しいだとか言う前に／野に育つ花ならば／力の限り生きてやれ」という歌詞があります。試練は、それを乗り越えられる人にしか与えられません。乗り越えたら、その分、あなたのキャパは確実に広がります。あきらめたら、そこで試合終了ですよ。

Action Plan 9

「そこまでやるか」と言わせよう！

「仕事も遊びも全力投球」が私たちのモットーです。どうせやるなら「えっ、そこまでやるの?」と、まわりの想像を超えるようなことをやりましょう。ただし、努力もせず「おいしいところだけを持っていこう」というのはご法度です。相手の期待を超えようと思ったら、大変なこと、泥臭いこともやらなきゃいけない、ということを忘れないでください。

Action Plan 10

未知の世界への「好奇心」を持て！

新しいことに挑戦し続けるわたしたちにとって、好奇心とは、切らしてはならないガソリンのようなもの。例えば、海外旅行に出る、やったことがない趣味にトライしてみるなど、皆さんは、心に栄養を与えていますか？わたしたちの目に映るものが、いつまでも色鮮やかで、ワクワクするものであるために、心の底に好奇心を燃やし続けましょう。

Goal of Brand

北陸から世界へ、最強のマーケティングカンパニーを目指す

We aim to be the strongest marketing company from Hokuriku to the world.

Magazine	Web Marketing	Design
有限会社ストアインク	Favo.com株式会社	株式会社Hikidashi
www.store-ink.jp	www.sg-favo.com	www.hiki-dashi.jp

Company

Name